

講義コード	1140	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	ホイクナイヨウシドウホウソウロン	(フリガナ)	ヤマグチキョウト
授業科目名	保育内容指導法(総論)	担当教員名	山口 季音
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	2年次(前期)	履修形態	選択(保育士必修科目)
曜日/時限/講義室	月曜日/4時限/保育実習室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心、講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	保育内容(総論)、子どもの発達特性、保育内容の歴史		
授業概要・目的	保育の内容や方法について、幼児期の子どもの発達特性、保育内容の歴史の変遷、保育所保育指針・幼稚園教育要領の構成や内容等の視点から総合的に理解する。		
到達度評価の 評価項目	<p>○子どもの発達特性や発達過程を踏まえ、観察や記録の観点を習得する。</p> <p>○保育内容の歴史の変遷について学ぶと共に、幼児期にふさわしい生活の在り方や時代の要請する保育課題について考える。</p> <p>○保育所保育指針や幼稚園教育要領の構造と内容について総合的に理解する。</p>		
授業計画			
第1回	保育内容を総論としてとらえる ～保育内容、養護と教育～		
第2回	子どもの発達 ～乳児期・幼児期の特性～		
第3回	子どもの生活 ～家庭生活と家庭外での生活～		
第4回	保育内容の変遷① ～戦前の保育内容～		
第5回	保育内容の変遷② ～戦後の保育内容～		
第6回	保育の特質① ～幼児教育の特質～		
第7回	保育の特質② ～保育所保育の特質～		
第8回	保育内容と保育の計画① ～保育における計画～		
第9回	保育内容と保育の計画② ～指導計画の考え方、具体的な指導計画～		
第10回	保育内容とその展開① ～指導の特質、環境を構成するとは～		
第11回	保育内容とその展開② ～子どもの活動、指導の課題～		
第12回	保育の評価と記録 ～保育指針、子ども理解、観察～		
第13回	現代保育の課題と保育内容① ～生活環境の変化と保育内容、保育所保育をめぐる状況の変化、保護者に対する支援～		
第14回	現代保育の課題と保育内容② ～保護者に対する支援、新しい保育需要～		
第15回	まとめ 保育の基本を踏まえた保育内容の展開へ		
教科書・参考書等	授業で用いるテキストは、民秋言ほか『保育内容総論』北大路書房、2014。参考文献は適宜紹介する。		
授業で使用する 機器等	プロジェクター、映像機器		
予習・復習への アドバイス	近年の保育関係のニュース等を予習しておくこと。		
履修上の注意・ 受講条件等	・保育士必修科目		
成績評価の基準等	以下の3つの観点から評価する 1) 授業に取り組む姿勢(30/100) 2) 小テスト(20/100) 3) レポート(50/100)		
メッセージ	遅刻や授業中の私語、課題提出が遅れた等、減点の対象となる。		
オフィス・アワー	木曜4限		
その他			